LETE BOOK

今月のテーマ:色と形







何色と混ぜようかな









同じ色だ!!



今月のテーマ:色と形

ぞう組:ジュース屋さんに行こう

年間テーマ活動

	テーマ	発達領域
4月	受け入 れ	個人の発達
5月	からだ	空間の理解
6月	大きさ	考える事の発達
7,8月	水	知覚の発達
9月	色と形	考える事の発達
10月	秋	言葉の発達
11月	交通	言葉の発達
12,1月	数える	考える事の発達
2月	衣服	考える事の発達
3月	春	時間の理解

きりん組:アイスクリーム屋さんに行こう

らいおん組:移動マーケットに行こう

子ども達の生活の中には色があふれています。

色の美しさ、色の持つ役割、色の不思議について感じ気付かせる事が、このプロジェクト活動のねらいです。そして、また子ども達の生活の中には形があり、その形が変化する事で遊びが発展します。色と形は繋がり、交錯し、探求する気持ちが増し、、ワクワクするような遊びに発展します。この過程で、子どもたちは触れて感じ、確かめ工夫し、色や形の概念を知識に変え、体得していきます。

どう組



l.なんだろう? (方向づけ)

テーマ:色と形

○△□で作った町

9月のテーマは「色と形」です。

まずは〇△□と赤青黄を知るということで画用紙で作った 〇△□をみんなで見てみました。1人ずつお部屋のどこに〇 △□があるかな?と聞いてみるとお部屋の中の様々な色を 使った〇△□で作った町が壁にあったり、風船やお部屋の前 にも色と形に関するさまざまなオブジェクトがあるのでそ れを指差しで教えてくれました。他にも色に触れるというこ とで色眼鏡を置いてみると、「青色に見える!」「黄色に見える!」とすごく楽しそうに周りを見渡す姿も見られました。 色眼鏡をかさねてみると赤と黄色だったらオレンジに見え るなど色の重なりも楽しんでいました。





みてみよう
(見本を見せる)



これもころ がったよ!

転がるかな?



まるはころがった!

しかくはころがらないな



いっぱい積めた!



少し傾斜のある板の上に○△□の玩具をのせてみました。まずは○は転がるかな?と子どもたちに予想を立ててもらい、円柱型の玩具を転がしてみると転がりました。○△□の玩具を板に載せてもらうと○は転がるのに□と△は転がらないことに気付きました。坂を急にしてみると□と△も転がるよと教えてくれた子もいて○は転がって□と△は滑るという新しい気付きも得ました。別の日は○△□の玩具を積んでみることにしました。玩具を見せてみんなに○△□の玩具が積めるのか予想を立ててもらうと「積める!」「積めない!」とどちらもの声が…実際に積んでみると□は積めて○と△は積めないという結果になりました。その後、お部屋にある様々な玩具を積んでは「積めた!」と知らせてくれました。



どうしてそうなるの? (理解を広げる)

○△□を使って何が作れるかなということで お部屋に置いてある○△□のマグネットを使っ てみました。子どもに出てきてもらい、○△□の マグネットで何が作れるかなとみんなの前で作ってもらいました。右は「お家と人」で左は「わんわんと人」だそうです。このように形の組み合わせを楽しむ遊びを通して物の形を意識するきっかけとして楽しめたらなと思い、一緒に楽しんでみました。



このマグネットを置いていると、「なにか出来たら呼んでね」と声掛けをしていたということもあるのですがお城を作っていたり、お顔を作って友達同士で見せ合って楽しんでいたり、人を作っていたりと様々な楽しみ方をしていてました。



4. もっとしりたい (理解を深める)

前回使った〇△□のマグネットを形別、色別に分けてもらいました。グループごとに出てきてもらい、〇△□、赤青黄の分類をしてもらいました。最初はどんな風にしたらいいのか迷っている様子もありましたがやっていくうちに分かってきたのかどんどん形をカゴに入れていってくれました。6グループあるので形で分けるチームと色で分けるチームがあったのですがどのチームも「これは□かな?」扇形のマグネットもあって、その一部が丸いのもあり「これは〇?」「違うよ!」と友達同士で言い合っている場面もありました。

別の日は「箱の中は何だろう?」ということで段ボールに手を入れる穴を作ってそこから手を入れて何の形かを答えてもらいました。数人出てきてやってもらったのですがこ「これは〇かな?」「これは△かな?」と迷いながらも何の形か答えてくれました。



赤色集めるぞ~!



日常生活の中で色や形に触れる機会はたくさんあると思います。その中でも子どもたちが何気なく使っている玩具だったり、葉っぱや野菜などの物の形、空を見上げてみて雲の形を見て「これは何の形だろう?」と一緒に考えてみたり、色についてはジュースを飲む時に「何色かな?」と一言尋ねてみたりと日常の会話の中でも少し色と形に関することを一緒に話してみたら子どもたちが普段見ている世界が私たちも少しですが知ることが出来るかもしれませんね。

きりん組

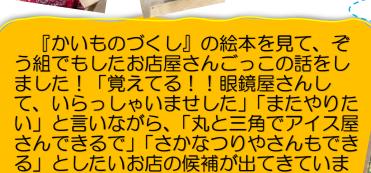
テーマ:色と形

なんだろう? (方向づけ)

> 何が 入ってるかな?



はてなボックスを使って、手の感触だけでこの中に入っている物を考えてもらいました!「丸・三角・四角が入ってた!」と箱を見る前は話していましたが、出してみると…「あれ?同じ丸やけど、こっちはツルで、もう1個は立ってる。ここが下にくっついてる」と違いを発見していましたよ。同じ四角にも、名前があるということを(立方体・直方体)を教えてもらうと、「そんなんやー!(積み木をみながら)ほんまに長さ違うわ」と驚きに繋がり、部屋の中の物で同じのを探していました。



先生が緑色になった! ------

> こうやって振ると オレンジになるで





みてみよう (見本を見せる)

した!

部屋の中には、いろんな形や色があるよね!と話しみんなで、色と形探しをしました。最初は、赤・青・黄を探しに行き、「こんなとこにも赤あったん!知らんかった」という気付きがあったり、色ごとに丸・三角・四角に分けていくと、「あれ?どこにも三角がないで」「上(天井)に三角くっついてる」等、三角があまりないねという発見をしていました。

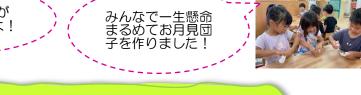








お豆腐のカップが "四角"だったよ!





「お家で〇みつけたで」「おもちゃのおにぎりが三角だった」「ヘルメットのここに丸あった!でもここの丸はちょっと違う形」とお家で探して、サークルタイムで紹介してくれるお友だちもいました!



どうしてそうなるの? (理解を広げる)



へびが2つの色を食べると違う色が出てくる 話の絵本を読みました 3週目では、好きな色を混ぜて混色あそびをしました。赤・青・黄の好きな色を好きな量だけカップに入れ、混ざった色をみて「これはコーヒー」「赤と黄でみかんジュースができました」「赤と青はぶどうジュースです」と作った色を見て、ジュースの名前も発表してくれました。



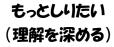








みんなが作ったジュースを並べてみると、同じ「赤・青・黄の3つ混ぜたのに、色が同じじゃない。なんでだろう?」と濃さの違いにも気付く姿も見られました。





「アイス屋さんをしよう!」と決まってから、いつできるん?とお店屋さんのオープンを楽しみにしていたきりん組さん。準備では、 看板にアイスの絵を描いて貼ったり、トッピングも作りたい!という提案から、苺やチョコレートも粘土をこねて作ってみました!







「いっらしゃいませ、何味がいいですか?」「コーンですか、カップですか?」「トッピングいりますか?」とお店役の子もなりきり、お客さんも「イチゴください」「コーンでお願いします」とやりとりを楽しんでいましたよ。 大繁盛のアイスやさん!ぞうさんやらいおんさんも来てもらいたい!という声があったので、きりん組で楽しんだ後、呼び込みもしに行こう!とごっこ遊

あそびを継続して楽しんでいこうと思っています。

らいおん組 【テーマ 色と形(考える事の発達】

なんだろう? (方向づけ) 今月のテーマ活動は、「色と形」です。身近にある様々な 色や形に気づいた子どもたちはどんな活動を見せてくれるの でしょうね。



これで いいですか







レインボーにしたよ

このみどりの めろんください



待ちに待ったかき氷の日です。色から味を想像したり、複数の色のシロップをかけて色を楽しむ姿がありましたよ。



これ、ぜんぶしたら (重ねたら)、 まっくろになるねん



おとした まふらー どこだろう?



あかとあお つけてみたら どうなるかな



同じ色の中にある様々な形の探し物をしています。そっくりな形の中から見つけられるかな。

おんなじいろ だからさがすの むずかしいな

みてみよう (見本を見せる)



おそらの いろと おんなじや



おんなじ色あるかな?

きいろいはっぱ みつけた



せんせいのぶ。 とおなじいろ みつけた



園庭で折り紙と同じ色探しをしました。何色もある折り紙の中から見つけやすそうな色や、好きな色を選んで身近な所から折り紙を合わせてみる子ども達です。

同じ色だと思って合わせてみると微妙に色が違うことに気づいたり、合わせて同じ色が見つかると「せんせーきてーおんなじいろあったよ」と嬉しそうに声をかけてくれる姿がありました。





どうしてそうなるの?(理解を広げる) もっとしりたい(理解を深める)







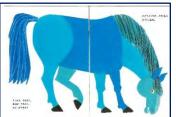


絵本「くまさんくまさんなにみてるの」

登場した動物たちの色を聞いてみました。「ねこさんは 何色だった?」「むらさき」「じゃぁ犬は何色だった?」と 聞いてみると「しろいろ」と「くろいろ」や「あか」の答 えがあり、子ども達同士で「くろやで!」「ちがうでしろ やで」となり答え合わせをしてみると、体の部分の色を 答えた子や足やしっぽの部分を答えた子や舌の部分を答 えた子がいました。







次は馬の絵の部分を指で示しながら色 を聞いてみると、「あお」「みずいろ」との 答えがありました。



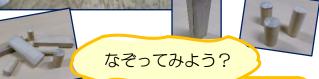
同じ「むらさき」の色の違いを理解

その子ども達に聞いてみました。「えっ!全部むらさき?」「じゃあこっちのむらさきとこっちむらさき は同じいろなの?」と問いかけてみると「ちがうで」「こっちは濃いむらさきやねん」「じゃあこっちのむ らさきは?」「こっちは薄いむらさきやねん」「じゃぁこっちのむらさきは?」「こっちはちょっとだけくろ いむらさきやねん」と答えてくれました。同じ紫色でも違うと感じてるんですね。



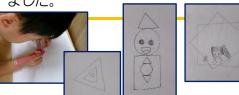
同じ色でも濃い色と薄い色があると気づいた子ども 達に2枚の折り紙を見せて濃い方を聞いてみると手で 示してくれました。

色にも順番があるよ! (濃淡)



○△□の型を鉛筆でなぞると様々な○△□が 描けました。大中小で重ねてみたり、自分で描

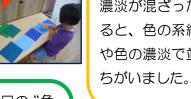
いた形を組み合わせて表現している姿も見られ ました。





かんがえちゅう

色の濃淡に興味をもった子ども たちに、赤系統、青系統、緑系統の 濃淡が混ざった折り紙を置いてみ ると、色の系統別に分ける子ども や色の濃淡で並べている子どもた



ぞう組の時から始まった、色の三原色と立体の形○△□の"色 と形"ですが、らいおん組になり、色の明暗や系統を理解する事 で分類することを体験し、そして**立体の形から平面の形**へと理解 を深め、そして輪郭をなぞる事で"線"を意識し、それが文字へ の興味や理解へと繋がって欲しいなと思います。



できた!!

